

令和3年度 群馬県キャリア教育研究大会

実践発表 中学校特別活動部会

館林市立多々良中学校

発表者 佐藤 菜摘

本校の特別活動の目標

自主的、実践的な集団活動を通して、社会や学校という集団の一員としての自己を肯定的に受け止めて受容し、よりよい生活や人間関係を築くための課題に対して、他と進んで協力して解決する態度や能力を育成する。

地域と関わる生徒会活動

資源回収



地域清掃

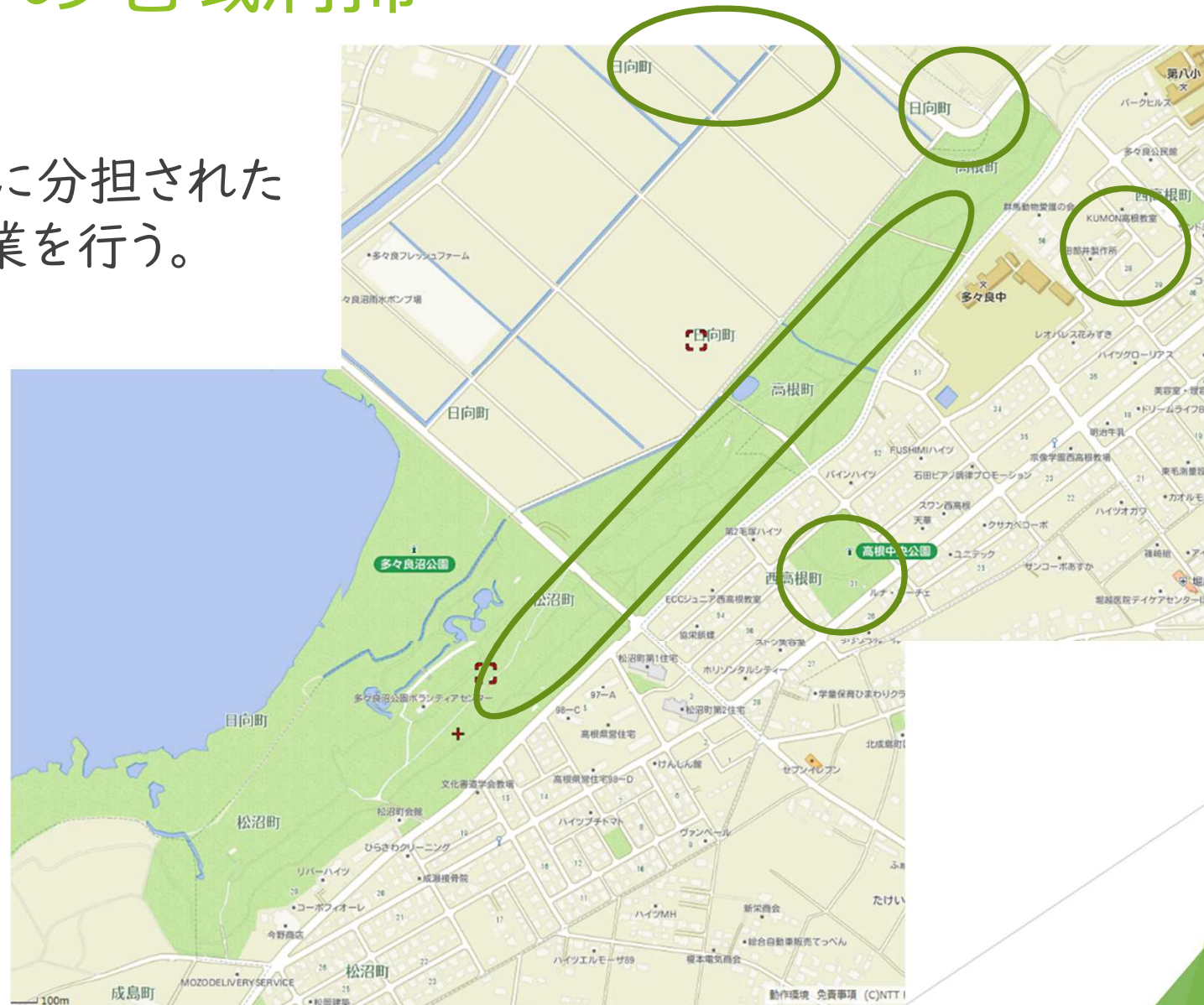


歳末助け合い募金



多々良中の地域清掃

学年・学級ごとに分担された
場所の清掃作業を行う。



今までの取組

◆多々良中の地域清掃◆



松林内と彫刻された像などの清掃作業



今までの取組

◆多々良中の地域清掃◆



多々良中周辺の公園や公民館などの清掃作業

今までの取組

- ・行事だから取り組む。
- ・一生懸命に活動はするが、目的意識をもち、積極的に取り組む姿勢があまり見られない。
- ・その日限りの取組であり、受動的な取組である。

本校の生徒について

○生徒の実態

- ・興味のあることや好きなことには、自ら取り組む姿が見られる。
- ・学校での活動や行事において、決められたことに受動的態度で取り組む生徒が多い。

本校の生徒について

様々な情報を収集し、自ら課題を発見し、
対応策を考えていくことができる力の育成

研究主題

自ら課題を発見し、解決に導ける生徒を育てる 生徒会活動

～生徒会本部役員を中心に地域清掃の取組を通して～

実践に向けて

生徒会活動の実施方法の見直し

生徒の活動が受動的



課題対応×能力の育成



生徒が中心となる活動の実施

実践の様子

(1) 生徒会本部役員による課題の把握

①地域の現状をよく見て考える(日本遺産)



実践の様子

(1) 生徒会本部役員による課題の把握

令和元年度	日本遺産登録（地域清掃後）
令和2年度	地域清掃中止
令和3年度	（今年度）

実践の様子

(1) 生徒会本部役員による課題の把握

地域をきれいにする

+

課題や良いところを見つける



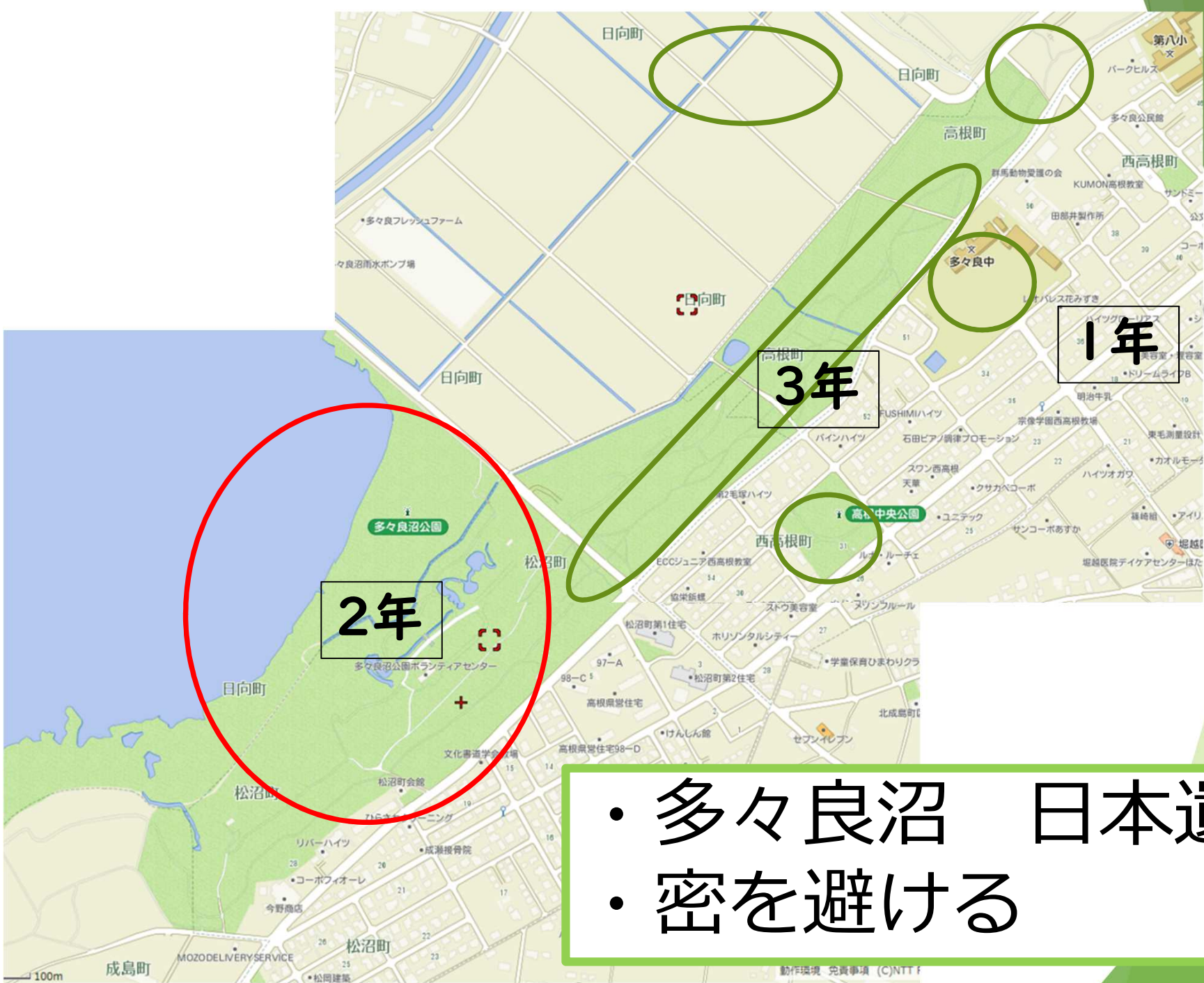
各専門委員会に協力を仰ぐ

実践の様子

(1) 生徒会本部役員による課題の把握

② 1、2年生にこの活動を伝えたい

→ 伝統行事の継承、感染症対策を考慮した活動の実施（範囲の拡大）



- 多々良沼 日本遺産登録
- 密を避ける

実践の様子

(1) 生徒会本部役員による課題の把握

③なんとなく活動に参加している生徒が多い



- ・全校への活動内容、目的の周知（意識改革）
- ・各専門委員会との協力

実践の様子

(2) 生徒全体への問題提起

① 生徒会本部役員による 校内放送



地域清掃は多々良中で毎年行われている行事です。ですが、昨年度はコロナの影響で実施できませんでした。彫刻の小径の銅像や、学校周辺、多々良沼周辺を掃除し、地域の一員として地域の為に活動します。

今年度は多々良沼が日本遺産の里沼に登録されて初めての地域清掃です。日本遺産が多々良中地区にあることを誇りに思い、真剣に取り組みましょう。また、これを機に多々良地区の課題や良いところを見つけてみましょう。

掃除をしながらチェックする役割をお願いする委員会もあります。気づいたことをロイロノートにまとめてもらいますので、よろしくお願いします。



実践の様子

(2) 生徒全体への問題提起

② 各委員会への協力依頼

- ・交通安全：危険箇所
- ・環境たたら：周辺の自然
- ・青少年赤十字：地域の良いところ
- ・美化：落ちているゴミについて

実践の様子

(3) 目的意識をもったの活動





実践の様子

(4) 情報の集約・共有

各委員会内でのまとめ



ロイロノート上に提出



本部役員による集約



全校への周知



<地域清掃まとめ>

1. 各委員会の報告

地域の自然、良いところ、危険箇所、拾ったゴミの内訳

【環境多々良委員会】

★周辺の自然

- 思ったよりも池が濁っていた。
- 松林の中に、きれいな花があった。
- 見た目ゴミはなかったが、草などの間に小さなゴミがあった。
- 銅像が汚れていた。
- 植物で歩きにくかった。
- たくさんの花があった。

【赤十字委員会】

★地域のいいところ

- 公園に比べて道のゴミが少なかった。
- 美術館付近のゴミが少なかった。
- ペットボトルのゴミが少ない
- 道のゴミが少ない
- 自然が豊か
- 公園がきれい
- 空気が美味しい
- 銅像がきれい
- 銅像に落書きがされてなくて、治安が良い
- すれ違ったら、「お疲れ様」と言うの挨拶をしてくれた
- 地域の人が、挨拶をしてくれた
- 嬉しかった

ゴミが少なかった

【交通安全委員会】

★多々良地区の危険箇所

- 松林の草が多くて危ない
- 中央公園近くのコンビニのところで、車が竹藪で見えない
- 多中から八小への右側の歩道に草があって危ない

クラス	場所	種類、数
1-1	中央公園	タバコ5 ティッシュ8 ゴミ1 ネジ1 缶19 マスク2 プラスチック15 ペットボトル7 タバコ7 プラスチック5 缶10 器1
1-2	美術館	花火4 弁当箱2 ダンボール箱1 マスク2 ティッシュ3
1-3	高級グラウンド	踏めるゴミ (特にタバコ) 多
1-4	公園、公民館	

クラス	場所	種類、数
2-1	美術館	ペットボトルの蓋2 器1
2-2	高級、学校前の道	ペットボトル タバコ 紙 ビニール お菓子容器 コロンポロの巻紙 動物の糞 葉のからゴミ 入場券 紙
2-3	多々良団地の裏	お菓子容器4 ペットボトル3
2-4	多々良団地の裏	タバコ3 器2 ペットボトル1
2-5	池	ペットボトル1 カゴ1 タバコ2 タバコケース1 お菓子のゴミ多 お菓子のから多
トイの裏	お菓子1 お菓子のから多	
公民館前	お菓子1 お菓子のから多 くいし 小さいおせん (7) 1	

クラス	場所	種類、数
3-1	松林	プラスチックトレイ1 紙くず1 空き缶1
3-2	松林	空き缶1
3-3	道路	タバコ1 ケース分くらい
3-4	松林歩道	鈴1 タバコ多

2. 生徒会本部役員の感想やわかったこと

【生徒会長の感想】

★全体を通して

私は、今回の地域清掃で銅像の周りの掃除をしました。すれ違った人たちの中で「おつかれさま」と声をかけてくださった方がいてもっと地域に貢献できることがしたいと思いました。また、改めて日本遺産の多々良沼に誇りを持って守っていきたいと思いました。

【生徒会副会長の感想】

★地域の良いところ

今回の地域清掃で、私は銅像を掃除したが落書きがあったり故意につけた傷などがなかったのでみんなが大切にしてくれているのだなと思った。
地域清掃の報告書には、「道などの見えるところにはあまりゴミが無かった。」という報告があった。これを見て、道などの見えるところだけでなく草の葉などの見えないところにもゴミを捨てないようにしてほしい。
また、「地域の人が挨拶をしてくれた。」という報告もあった。学校では挨拶を意識している人は多いが学校以外でも挨拶を意識しているかはわからないので、学校以外でも挨拶を意識するようにしたり周りに呼びかけたりして、地域の人のコミュニケーションをとっていききたい。

【生徒会本部役員の感想】

★赤十字委員会の報告から

私はこの地域の良いところを見つけることができました。例えば、ゴミがあまりないことや自然書がなところ、松林の銅像がきれいなどがありました。このことから私は、身近であり気が付かなかったが、多々良には環境面でも良いところがたくさんあることがわかりました。そして、この良いところを今後継続していけるように一人一人が環境に対しての意識を高めようということが大切だと思います。
また、私は自分の活動からも地域の良いところを見つけることができました。それは、地域の人が挨拶してくれたり、地域の知らない人でも挨拶を交わすことで温かい気持ちになることができます。このように挨拶などで、地域の人のコミュニケーションをとることによりこの地域を活性化させ、明るくできると思います。私もこれから学校以外でも積極的に挨拶ができるようになりたいと思います。

【生徒会本部役員の感想】

★環境多々良委員会の報告を受けて

今回の地域清掃の中で多々良公園松林を掃除して思ったよりも汚れていることに気がついた。一方で多々良沼周辺には、草、葉をはじめとするきれいな花もたくさんあることに気づいた。松林のなかにはきれいな花がたくさんあったが雑草が歩道に飛び出していた。地域住民をはじめとするみんなが歩きやすく気持ちよく利用するには管理が必要だと今回の地域清掃で気づいた。

私は今回の地域清掃だけでなく普段からよく多々良沼・松林付近を利用するが、他の公園に比べてとてもきれいだと感じていた。しかしこれは道やよく目に入るところだけの感想。細かい所を探してみたら、環境多々良委員会の報告どおり、目立たないところにゴミが多かった。多々良沼は、果沼、日本遺産に登録されている。これは我々地域住民の誇りである。それは我々が守らなければいけないということでもある。そのために、まず私は、ゴミ拾いなどのビニール袋があれば誰にでもできることをしようと思う。だが私だけではだめだ。友達や知り合いとの協力、公園などに落ち紙を放置する取り組みも必要だと思う。これらからも多々良沼がきれいになって素晴らしい公園になることを心から願う。

【生徒会本部役員の感想】

★美化委員会の報告を受けて

今回の地域清掃では、様々なゴミが見つかった。特にタバコ、空き缶、ペットボトルが重宝を抜いて多かった。また、コロンポロという影響があったのかマスクのポイ捨ても多かった。僕は松林周辺を清掃していたが、そのゴミの量に驚いた。その量はゴミ2袋分で、清掃して置いて置いたと思った。そして、ゴミは、雑草に隠れるように捨てられていた。

今後、多々良中の一員として、館林の宝である松林を自らの手で守れるよう、ポイ捨てをしない、させないようにして行きましょう。

実践を通して、各委員会からの報告と今後の取組

◆交通安全委員会より

○報告（危険箇所）

- ・松林の草が多くて危ない。
- ・中央公園近くのコンビニの所で、車が来るのが竹藪で見えづらい。
- ・多々良中学校から第八小学校の右側の歩道に草があって危ない。

○今後の取組

- ・市教育委員会に報告したり、市の環境課にお願いをしたりする。
- ・除草作業や地域清掃時に全校で除草作業を計画する。

実践を通して、各委員会からの報告と今後の取組

◆環境たたら委員会より

○報告（周辺の自然）

- ・思ったよりも池が濁っていた。
- ・松林の中に、きれいな花があった。
- ・見た目ではゴミはなかったが、草などの間にゴミがあった。
- ・たくさんの花があった。

○今後の取組

- ・目立つゴミはなかったが、雑草の中にゴミがあった。
- ・委員会で立て看板などをつくり、美化を呼びかけたりしていく。

実践を通して、各委員会からの報告と今後の取組

◆青少年赤十字委員会より

○報告（地域の良いところ）

- ・公園に比べて道のゴミが少ない。
- ・美術館付近のゴミが少ない。
- ・沼のゴミが少ない。
- ・地域の人があいさつをしてくれた。
- ・自然が豊か。

○今後の取組

- ・地域の人々と協力しながら、自然を守っていくことが大切。
- ・ゴミを気軽に捨てないことを全校で取り組んでいきたい。

実践を通して、各委員会からの報告と今後の取組

◆美化委員会より

○報告（落ちているゴミについて）

- ・目立つところにはゴミが少ないが、雑草の中に隠れるようにたばこの吸い殻や空き缶、ペットボトル、マスク等が多く捨てられていた。

○今後の取組

- ・どうすれば今後ポイ捨てのゴミがなくなるか考えていきたい。
- ・松林に、ゴミ箱を設置したり、立て看板づくりなどしたりと委員会で考えたい。

実践を通して

◆生徒会本部より

○各委員会の報告を受けて

- ・彫刻の小径の銅像には、落書きがあったり、故意に傷つけられたりした傷はなかったことから、皆が大切にしてくれていることがわかった。
- ・道などには目立つところにはゴミが少なかったが、雑草に隠れるように多くのゴミがあることがわかった。

○今後の取組

- ・多々良中の一員として、館林の宝である松林や多々良沼周辺の自然など身近なところは自らの手で守れるよう、ポイ捨てをしない、させないようにしていかなければならない。そのために、全校生徒一丸となって考え、実行していきたい。

成果と課題

【成果】

- 生徒たちが課題意識をもち、今後の取組に活かそうとする態度が見られた。
- 生徒会本部役員と各委員会の連携により、課題解決に向けた各委員会ごとの自主的な活動へつながった。

【課題】

- 今後、全校で定期的に課題への対応策を考える機会を増やし、共有するとともにさらなる実践をしていきたい。

ご視聴いただきありがとうございました。

